

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 プロアマ・リミテッド インベダー	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.500	△RG 0.049	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：・リミテッド・インベダー

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

比較対照ボール：・ゴールド・インベダー

フレアーの幅 インチ

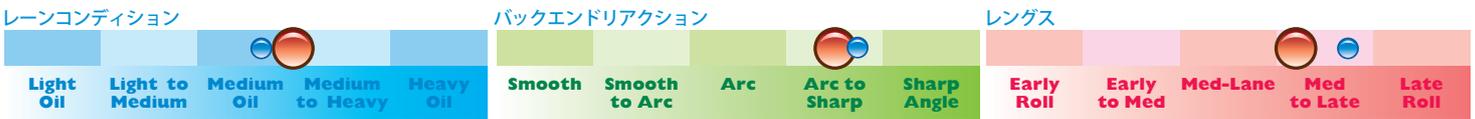
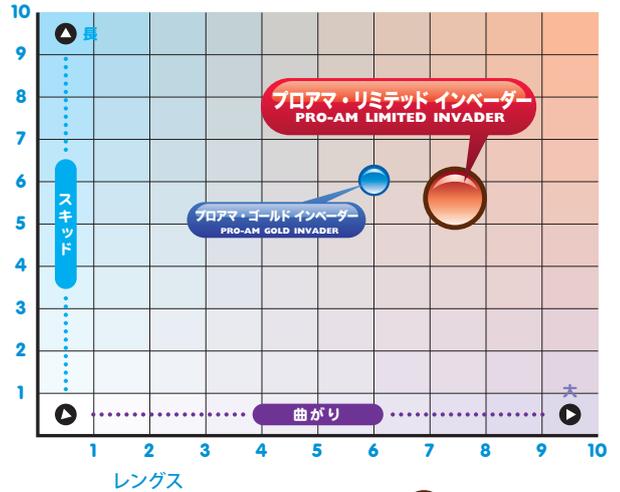
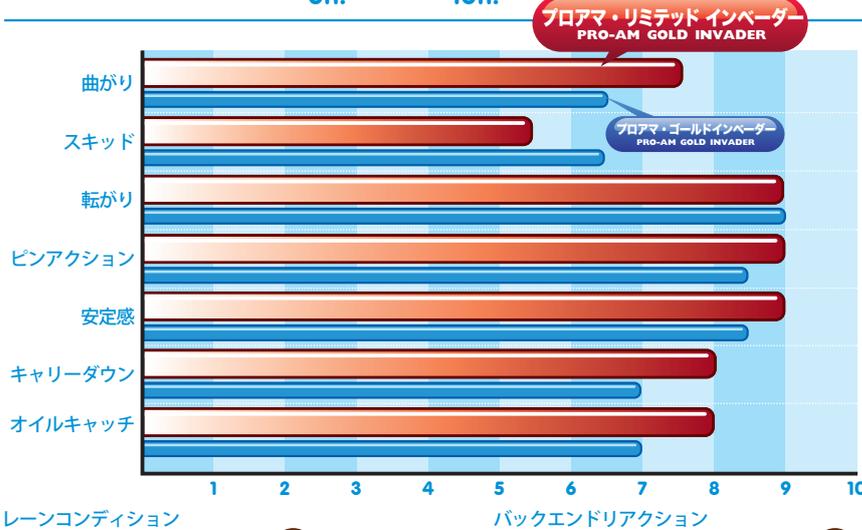
PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

INVADERからさらなる頂を目指してDEFENDERへとモデルチェンジしたのちでも、私たちABSボール開発チームはインフィニティー2.50コアでさらなるパフォーマンスを求めていました。それは日本人が最も好み、最も求める性能を市場調査から割出した、7作に及ぶインベダーシリーズの結晶でできた作品がこのLIMITED INVADERです。見た目鮮やかさもあるABSの象徴でもあるBlue/Red/Silverのカラーリングを施しました。カバーストックには双方とも爆発的な人気を誇り、完売を重ねたINVADER MultiとBlue INVADERのちょうど中間のMO5.6Pカバーストックを採用しました。

このLIMITED INVADERの最大の特徴はカバーストックの領域もさることながら、歴代INVADERシリーズにはなかった角が出るリアクションだと言えます。ミッドエリアでオイルをしっかり捉えながらしっかりと軸移動して明確に向きを変えるイメージは、やや丸く切れるイメージであったINVADERにはなかったリアクションにさらなるアグレッシブさを加え、パーフェクトな入射角を得られるでしょう。

私が投球したイメージはLIMITED INVADERは、今までのINVADERシリーズの中でも明確に曲るイメージがあります。特にミッドから先で曲がると思った瞬間に、ややボールが止まって見えるほど一気に向きを変え、ブレを感じさせません。なぜ今再びINVADERなのかの答えはやはりパフォーマンスで示さなければなりません。そう断言できるほどこのLIMITED INVADERには自信があります。

特記事項

INVADER 7作の結晶で最も人気のある性能分布に収めました。日本独自のコンセプトでの発売ですので、このINVADERは必ず買いです！